平成22年 7月11日執行 参議院選挙区選出議員選挙選挙公報

福井県選挙管理委員会

揺るぎなき信念。今、郷土と福井と日本に誓う。

自民党公認

山崎正昭

私の決意

愛郷無限

ふるさとの発展なくして国の繁栄はあり得ない。

これは私の政治家としての原点であり、終わりのない目標であります。

豊かな日本、豊かな福井、豊かなふるさとの実現に向け、これまで全力を傾注して参りました。

しかし、度重なる景気低迷に加え、経済の高度化・国際化、更には新興国の台頭により、我が国の経済は迷走を続けました。その繰り返しが地方経済を疲弊させ、その基盤を支える中小零細企業や農林水産業は将来に展望を見いだすことが出来なくなっています。

また、今後、少子高齢化・人口減少に歯止めがかからないまま、都市部への人口流出が進めば、まさに国の根幹を支える地方は自らを再生する力すら失うこととなります。

愛郷無限（あいきょうむげん）

人が活力を生み出し、その活力がまた人を引きつける。であるならば、今こそ将来に向けた新たな成長戦略を構築し、人でにぎわう、活力のある地方を実現しなければなりません。そして地方が元気になれば、その相乗効果として都市部も元気になるのです。まさにふるさとの発展が国の繁栄を生み出すのです。

その実現に向け、地方分権の強力な推進、中小零細企業の足腰強化、経営が成り立つ農林水産業の確立等、地方に関わる全ての改革を断行し、新たな我が国の姿を築くべく、全力を傾注して参ります。

山崎正昭

山崎正昭の歩み

平成 2年	福井県スキー連盟 会長
平成 3年	福井県議会議長
平成 4年	参議院議員に初当選
平成 5年	福井県土地改良事業団体連合会 会長
平成 8年	大蔵政務次官
平成11年	自由民主党 総務
平成13年	参議院議院運営委員長
平成15年	内閣官房副長官 参議院武力攻撃事態への対処に関する特別委員長
平成17年	福井県馬術連盟 会長
平成18年	参議院政府開発援助等に関する特別委員長
平成19年	参議院自由民主党 幹事長 参議院日本ハンガリー友好議員連盟 会長

比例代表は「自民党比例候補者名」か「自民党」へ。

地方の活力を日本の成長へ

政策

農林水産業の振興
国土を守り、国民の食糧を守る農林水産業の基盤を強化すると共に、経営が成り立つ農林水産業の確立で、担い手のやる気を支援します。

子育てと教育
家庭・学校・地域の連携と子育てに関わる全ての環境を整備し、健全な人間教育の実現に努めます。

地域経済の活性化と中小零細企業の振興で景気回復を実現
地域経済を支える中小零細企業を支援すると共に、地域間格差の解消で地方が都市部と同様に発展し続けることが出来る経済の実現と景気回復の実現を図ります。

高速交通体系の早期整備
福井県の将来の成長戦略の鍵となる北陸新幹線の県内延伸や中部縦貫自動車道、舞鶴若狭自動車道の早期完成に努めます。

国会議員の定数削減と財政健全化
莫大な長期債務残高を抱える我が国の国家財政に鑑み、政治家自らが国民と痛みを分かち合い、大幅に議員定数削減を図ることで、ムダの削減に努めます。

民主党の政権政策 Manifest【宣言】
国民の生活が第一。
The Democratic Party of Japan 民主党
www.dpj.or.jp

元気な日本を復活させる。

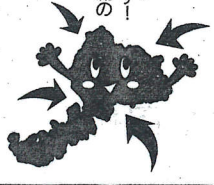
1 ムダづかい→行政刷新 強い財政
- 事業仕分けなどの手法を通じて、全ての特別会計を見直し、不要な特別会計は廃止します。
- 天下りの温床となっている各種公法人について、廃止を含めた改革に取り組みます。
- 早期に結論を得ることをめざして、消費税を含む税制の抜本改革に関する協議を超党派で開始します。

2 政治改革
- 個人献金促進の税制改正にあわせて、政治資金規正法を改正し、企業・団体による献金・パーティー券購入を禁止します。
- 「国会議員関係政治団体」を親族に引き継ぐことを法律で禁止します。

3 外交・安全保障
- 普天間基地移設問題に関しては、日米合意に基づいて、沖縄の負担軽減に全力を尽くします。
- 北朝鮮に対しては、核兵器や弾道ミサイルなどの開発・配備の放棄、主権と人権を侵害する拉致問題の解決に全力を尽くします。

3.福井経済の復権!!
エネルギー技術の最先端をゆく本県の強みを活かして、環境技術などの新産業の育成に取り組みます!
本県の基幹産業である農林水産業については、持続可能な業態への転換を目指します!
地場産業・中小企業の支援に積極的に取り組みます!

2.人が集まる福井へ!!
北陸新幹線・中部縦貫道の早期完成、舞鶴若狭道の速やかな全線開通に向けて、責任を持って行動します!
福井を対東アジア向けの拠点とすべく、貿易・文化交流のゲートウェイとして整備し、活性化します!
福井の観光資源を活かし、誘客増に向けてリーダーシップを発揮します!!



1.人を大切にする社会へ!!
安心して子どもを育てられ、暮らし続けることのできるふるさとづくりを必ず行います!
年金・介護・福祉を充実させ、お年寄りに不安のない社会をつくります!
教育は未来への投資。
自ら考え、行動することのできる若者を育てます!

36歳。若さが動かす!

民主党 The Democratic Party of Japan

いのべ航太の活力ある福井をつくり、真の地域主権確立を目指します!!

民主党公認

いのべ航太（こうた）

36歳

いのべ航太プロフィール
- 1974年生まれ。
- 父は大野市出身の作家井ノ部康之。
- 慶応義塾大学法学部政治学科卒業後、株式会社電通に入社。
- 10年間のサラリーマン生活を送る。
- 2007年に退社後、ITベンチャー企業にて、中小企業経営の厳しさを学ぶ。

いのべ航太の公約など詳しくは
ホームページ
http://inobekouta.jp をご覧ください

QRコートから、いのべ航太のモバイルサイトへ

比例代表は 日本共産党 とお書きください

消費税10%の大増税は許しません

アメリカと財界にモノ言う政治が必要です

日本共産党

山田かずお

民主党政権でも変わらない政治の中身。相次ぐ公約破りで鳩山政権が退陣し、新たに発足した菅政権が反省なく打ち出したのは、自民党と同じ、大企業の法人税引き下げと「消費税10%」です。財界の要求に応え、ほぼ増税分が法人税減税の〝穴うめ〟に。「財政再建」にも「社会保障の充実」にも役立たず、暮らしと経済をいよいよ悪化させる、こんなやり方は絶対許しません。

日本共産党は米軍普天間基地の移設問題では、アメリカ政府との直接会談で「沖縄の怒り」を伝え、「無条件撤去」を堂々と提起しました。財界とアメリカに、きちんとモノを言う日本共産党がのびてこそ、政治を前にすすめることができます。

私の重点公約

雇用
労働者派遣法を抜本改正、「雇用は正社員が当たり前に」
「派遣切り」を許さず、県内大手企業に直接交渉もしてきました。

社会保障
後期高齢者医療制度は即廃止。国保税を一人一万円下げます。
年齢で「差別医療」は許しません。国保は国の支援増で引き下げます。

産業
価格保障・所得補償でコメ一俵一万八千円に。町工場への直接補助の実現をめざします。
普天間基地の無条件撤去
日本のどこにも移設先はなく、「無条件撤去しかない」―政府は、アメリカにはっきり伝えて交渉すべきです。

平和
新幹線延伸はストップ。危険な「もんじゅ」は運転停止
危険な原発「もんじゅ」の運転再開と新幹線の取引に反対。新幹線がくれば、在来線は切り捨てになります。

ふくい
財源は
消費税増税は許しません。軍事費を一兆円削り、ムダな大型事業をやめます。大企業・大資産家に、もうけに応じた負担を求めます。

プロフィール1967年生まれ。元三国町議（三期）時代には、住民と協力して170億円の「テクノポート大橋」のムダ使いをやめさせ、就学前の子どもの医療費無料化を実現してきました。家族は妻と2男。趣味は仏像鑑賞。山歩き。現在＝党県国政対策委員長、福井市在住。

インターネットでも共産党の活動がご覧になれます。 共産党 検索

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版によって印刷したものです。